

いつでも遊びがモノをいう

令和3年度 ポーラスター月刊ニュースレター 7-8月号合併号

夏だ！
サーフィンって
楽しい！！



サーフィン教室開催

文：ポーラスタースタッフ

昨年度に続き、今年度も開催しました！

ジュニアサッカーチームFCポーラスター磐田6,5年生31人を対象にサーフィン体験。6年生は昨年経験を活かし、見事なテイクオフ。

はじめての体験の5年生達は緊張した面持ちのパドリング。慣れてきたら上手いこと立ち上がりドヤ顔。

普段のサッカーの時とは全く違う表情を見せてくれました。

緊張感もありながら、失敗してプールにドボンで大笑いあり、上手くいかなかったからトリベンジ成功させて満足げな顔あり、と様々。

講師を務めてくれたNPO法人マリプロジェクトの皆さんからも、水難事故など海、水の怖さも伝えていただき、なおかつ楽しく遊ぶ感覚も伝えてくださり、本当に貴重な時間をありがとうございました！

サッカーは得意でも水泳は苦手、なんて子も多いんですが、今回出席率100%！普段の練習よりも良いね。笑

毎年の恒例行事にしていきますので、下級生のみんなお楽しみに！！

また小学校のプールを開放していただきました磐田北小学校さんにも感謝いたします。

サッカーチームなのになんで、サーフィン教室をやるの？

文：ヴェンタニア（ヴェンちゃん）



昨年からはまったFCポーラスターのサーフィン教室じゃが、サッカーチームなのになんでサーフィン教室をやるの？と思う人もいるのう。

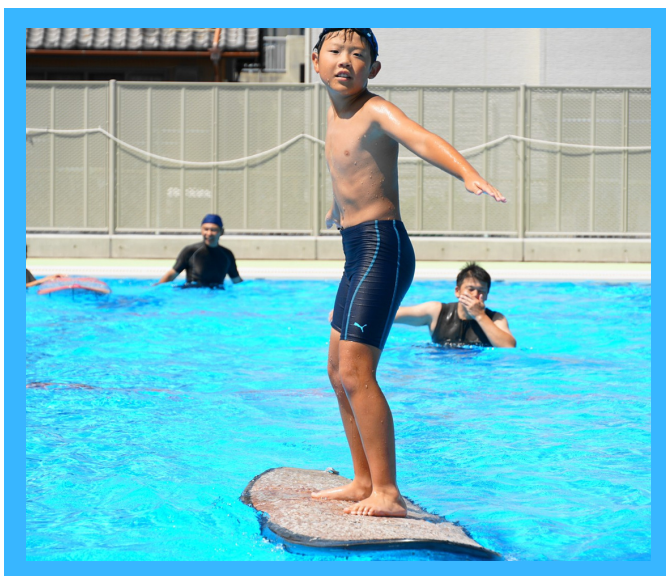
理由は…楽しいからじゃ！以上。…なんて言うと怒られてしまいそうなのでわしらが大切にしている考え方も交えてお伝えしていくぞ。

ポーラスターは、いつでも遊びがモノをいうというスローガンをたて活動しておる。わしらの考える遊びは、ゆとりや余裕のこと。「モノ」というのは物事。スポーツに例えるなら心体技がそうかのう。

FCポーラスターはサッカーチームなので子どもたちのサッカーが上達することはもちろん嬉しい。

じゃが、大きな社会という枠のなかでみればサッカーはほんの一部。子どもたちにとってもサッカーばかりになってしまうと苦しくなってしまう。

ゆとりや余裕（遊び）があることで楽しくなったり、もっとやりたくなったり、いいことばかりじゃ。



楽しいと夢中になれるヴェン



夏は夏らしいことをして楽しく過ごす

夏は夏らしく

夏になると夏休みにサッカーの大会や交流試合など開催されることが多くなるのう。

でも、サッカーの先進国のヨーロッパは夏になるとバカンスじゃ。真夏の炎天下のなか何試合も何時間もサッカーをすることはないんじゃ。

炎天下のサッカーは子どもたちの心身の発達を考えると良くはないのう。ジュニアサッカー界は、本当の意味でまだまだサッカーの育成において発展途上じゃのう。

子どもたちも炎天下の中サッカーをするより、プールや海に行って遊ぶ方が楽しんで活動できる。

そう思うと海ではないにしてもプールでサーフィンができるなんて子どもたちにとってとても貴重な経験になっているはずじゃ。

水の上のサーボードに立つだけでもバランス感覚が自然と身につきみんなの能力もきっと上がっているのう★

発行者 **POLAR★STAR**

NPO法人スポーツコミュニティ磐田・ポーラスター

〒438 - 0086 静岡県磐田市見付2934-1

TEL : 0538 - 84 - 7484

MAIL : info@polarstar.jp